

株式会社セブン&アイ・フードシステムズとの資源循環に係る協定の概要について

1 経緯及び目的

市では、拡大生産者責任、ペットボトルの処理経費の軽減、市民の利便性の向上の観点等から、令和2年7月30日に資源循環に係る特化協定を(株)セブンイレブン・ジャパンと締結し、市内セブンイレブン19店舗において、ペットボトル自動回収機設置事業を実施しています。

この度、新たに市内飲食店の経営事業者である(株)セブン&アイ・フードシステムズより、本事業への参加申し出があったため、さらなる3Rの推進を目的とする協定を締結しました。

2 事業効果

ペットボトルの排出場所を拡大することにより、市民の利便性の向上が図られます。

なお、利用者には回収時に企業通貨ポイントが付与されます。

また、ペットボトル自動回収機設置事業は、回収したペットボトルを再びペットボトルにリサイクルするため、効率的な資源循環につながります。

3 協定締結日及び事業実施日

協定締結日 令和5年11月1日

事業実施日 令和5年11月6日（回収機の設置日）

4 回収機設置店舗

1店舗（デニーズ小平小川町店：小平市小川東町1-5-19）

5 各事業者等の役割

（1）小平市

事業周知及び適正排出の広報

（2）(株)セブン&アイ・フードシステムズ（及びリサイクラー）

- ・事業全体の統括及び調整
- ・回収機の運用及びペットボトルの管理
- ・ペットボトルの運搬及び再生化処理

6 周知及び事業日程

令和5年11月 1日 協定締結日、市ホームページにより市民に事業周知

11月 6日 事業実施（回収機の設置）

12月20日 資源循環事業特集記事に合わせ、市報掲載により市民に事業周知